



提供年月日	平成31年3月25日
担当部署	学校教育課

まもなく多層指導モデル（MIM）による指導が始まります！！

～MIM 先進地より講師を招き、指導者研修会を開催します～
（平成31年度「小1学びの基礎育成事業」）

【事業内容】

小学校の低学年における学習のつまずきが、高学年における学力低下の大きな要因となっていることから、小学校1年生の早い段階で学習につまずいている子どもを把握し、適切な指導・支援を行うことを目指し、平成31年度より市内4小学校で、多層指導モデル（以下、MIM）による「アセスメント」および「読みの指導」を行います。

事業の開始にあたり、読みの指導の充実を目指し、小学校1年生担任を対象とした指導者研修会を開催いたします。

研修会には MIM 開発の協力者の一人であり、全国に先駆けて約10年前から MIM に取り組んでいる福岡県飯塚市で特別支援教育コーディネーターを務める 杉本 陽子 氏を招聘し、MIM の1stステージの効果的な指導方法について、実践的に学びます。

【研修会について】

日時：平成31年 4月12日（金） 14:00～16:00

場所：草津市立教育研究所 2階研修室

参加者：モデル校の小学校1年生担任、通級指導教室担当者、市内校園所より参加を希望する者

講師：杉本 陽子（すぎもと ようこ）氏 ※下記参照

【講師紹介】

福岡県飯塚市飯塚小学校・通級指導教室担当。日本 LD 学会、日本自閉症スペクトラム学会に所属し、特別支援教育士、自閉症スペクトラム支援士の資格を有する。開発初期より MIM の研究に携わり、国立特別支援教育総合研究所の海津亜希子氏との共著「多層指導モデル MIM アセスメントと連動した効果的な「読み」の指導」の他、「特別支援教育 はじめのいっぽ！」シリーズなど、特別支援教育に関する著書も多数。飯塚市での MIM の実践が評価され、全国各地の研修会に招かれている。

※杉本氏については、今後の指導者研修会にもお招きする予定です。